

# 仕 様 書

## 1. 件名

令和8年度 国立能楽堂構内で使用する電気の調達

## 2. 概要

### (1) 需要場所

独立行政法人日本芸術文化振興会（以下「振興会」という）国立能楽堂構内  
（東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目18番1号）

### (2) 業種及び用途

劇場

## 3. 供給条件

### (1) 電気方式等

ア. 供給電気方式	交流3相3線式
イ. 供給電圧	標準電圧 6,000ボルト
ウ. 計量電圧	標準電圧 6,000ボルト
エ. 標準周波数	50ヘルツ
オ. 受電方式	2回線受電（常用線・予備線）

### (2) 契約電力等

ア. 契約電力 常用線350キロワット、予備線350キロワット  
（ただし、各月の契約電力は、当該月の最大需要電力と前11ヶ月  
の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。）

イ. 予定使用電力量 784,000キロワット時／12か月  
（月別予定使用電力量は別紙1のとおり）

### (3) 供給電力の要件等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電気は再エネ比率20%とすること。

### (4) 使用期間

令和8年4月1日0時から令和9年3月31日24時まで（12か月間）

### (5) 需給地点

需要場所における電力会社が設置した供給用配電箱内の電力会社母線と国立能楽堂の断路器電源側接続点＜図面参照＞

### (6) 電気工作物の財産分界点

上記3.（5）需給地点に同じ

### (7) 保安上の責任分界点

上記3.（5）需給地点に同じ

- (8) 力率  
100パーセント

#### 4. 電力量等の検針

- (1) 自動検針装置  
有
- (2) 電力会社等の検針方法  
遠隔自動検針
- (3) 計量器の構成  
株式会社東芝  
型番 SM3ER-R  
パルス定数 50,000パルス/キロワット時

#### 5. その他

- (1) 自家発電設備  
有 (非常用)
- (2) 特記すべき負荷設備  
フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に無い。
- (3) 高圧変圧器 (変圧器容量は、それぞれの合計値)  
3相575キロボルトアンペア 単相245キロボルトアンペア
- (4) 力率保持のため、自動力率調整装置を設置している。

#### 6. 要求要件の概要

- (1) 振興会が要求する期間中、振興会の設備等を利用し、安定した電気の供給が可能であること。ただし、当該設備等に改修及び改造等が必要である時は、振興会と協議すること。
- (2) 障害が発生した場合に、迅速に対応できる体制を有すること。
- (3) 要求要件は振興会が必要とする最低限の要求要件を示しており、履行されないと判断された場合には、落札決定の対象から除外する。
- (4) 振興会の要求要件を履行できるか否かの判定は分任契約担当役が本件に係る仕様書及び入札説明書等で求める提出資料の内容を審査して行う。
- (5) 最低引取電力量は定めないこととする。
- (6) 各月の電気料金の算定において、基本料金の力率割引又は割増、電力量料金の燃料費調整を行う場合の加える額または差引く額及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金については、東京都管内の旧一般電気事業者が適用する燃料費等調整単価の算定諸元に準じる。
- (7) 本契約における電力供給終了後速やかに、供給する電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率について確認できる資料 (別紙3) を振興会に提出すること。また、

再生可能エネルギー電気の供給に用いた証書の写しを、協議により定めた期間内に提出すること。

なお、提出された証書の写しに記載された情報が「3.供給条件（3）供給電力の要件等」を満たしていない場合、「3.供給条件（3）供給電力の要件等」を満たす証書を追加で購入し、その証書の写しを提出するなどの方法で補修すること。

- （8）この仕様書に定めのない供給条件については、電力供給者と振興会の協議の上、定めるものとする。

(別紙 1)

国立能楽堂月別予定使用電力量

(kWh)

年月	予定使用電力量
令和 8 年 4 月	54, 000
5 月	57, 000
6 月	68, 000
7 月	75, 000
8 月	77, 000
9 月	82, 000
1 0 月	71, 000
1 1 月	62, 000
1 2 月	61, 000
令和 9 年 1 月	58, 000
2 月	59, 000
3 月	60, 000
合計 (12か月)	784, 000

※令和 4 年度から令和 6 年度までの各月の使用量（実績）の平均を算出し、  
千キロワット時未満を切上げて算出した数値を予定使用電力量とした。

(参考) 令和4年度～令和6年度 国立能楽堂使用電力量等実績

## 使用電力量(kWh)

年月	令和4年度	令和5年度	令和6年度	月平均値
4月	52,590	50,419	58,663	53,891
5月	59,445	54,138	56,344	56,642
6月	67,920	68,408	64,915	67,081
7月	75,111	74,804	73,841	74,585
8月	74,215	76,168	78,559	76,314
9月	77,794	81,718	83,871	81,128
10月	70,655	70,602	70,715	70,657
11月	61,489	60,117	61,665	61,090
12月	62,827	59,590	60,547	60,988
1月	57,618	57,283	57,293	57,398
2月	59,033	54,414	62,062	58,503
3月	55,780	63,986	58,397	59,388
合計	774,477	771,647	786,872	777,665

## 最大需要電力(kW)

年月	令和4年度	令和5年度	令和6年度
4月	235	235	209
5月	278	259	254
6月	271	291	277
7月	355	326	307
8月	326	340	322
9月	317	332	349
10月	280	314	322
11月	245	251	269
12月	272	260	227
1月	271	244	245
2月	268	251	252
3月	254	260	238
最大	355	340	349

特定電源割当証明書

独立行政法人日本芸術文化振興会  
分任契約担当役 国立能楽堂長様

〔住 所〕 〇〇県〇〇市〇〇  
〔商号又は名称〕 株式会社〇〇  
〔代表者役職及び氏名〕 代表取締役 〇〇 〇〇

以下の通り独立行政法人日本芸術文化振興会(国立能楽堂)に電力を供給したことをここに証する。  
また、供給元電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、独立行政法人日本芸術文化振興会(国立能楽堂)に移転したものと、  
いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

1 お客様情報  
お客様番号 〇〇〇〇  
需要施設名 〇〇〇〇  
需要施設住所 〇〇〇〇  
契約電力 〇〇〇〇 k W

2 供給期間  
令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報(環境価値の属性情報は別添のとおり)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月 (見込み)	累積 (見込み)
再エネ由来電力量 (kWh) 【A】													
供給電力量 (kWh) 【B】													
再エネ比率 (%) 【A/B】													

担当者等連絡先

本件責任者（氏名）

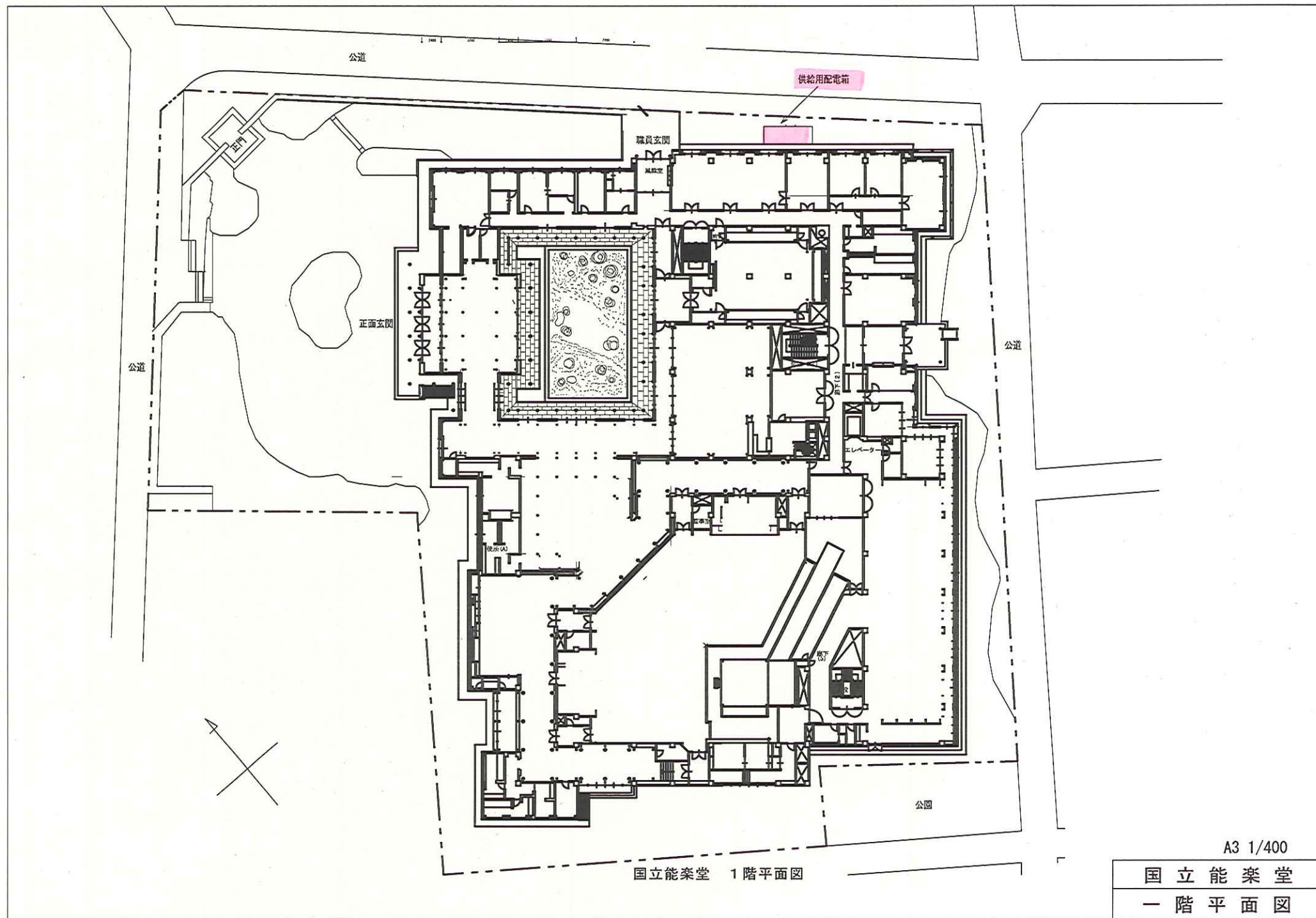
担 当 者（氏名）

責任者連絡先（電話番号）：

担当者連絡先（電話番号）：

【別添】環境価値の属性情報(見込みを含む)

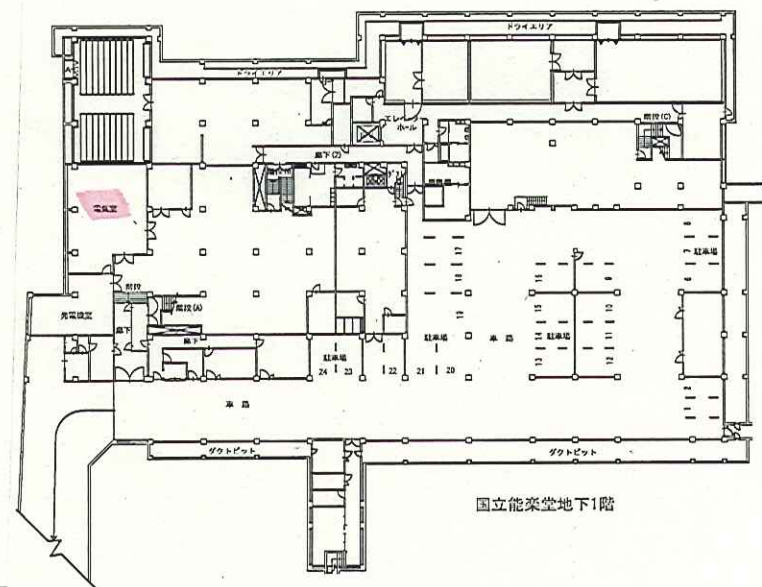
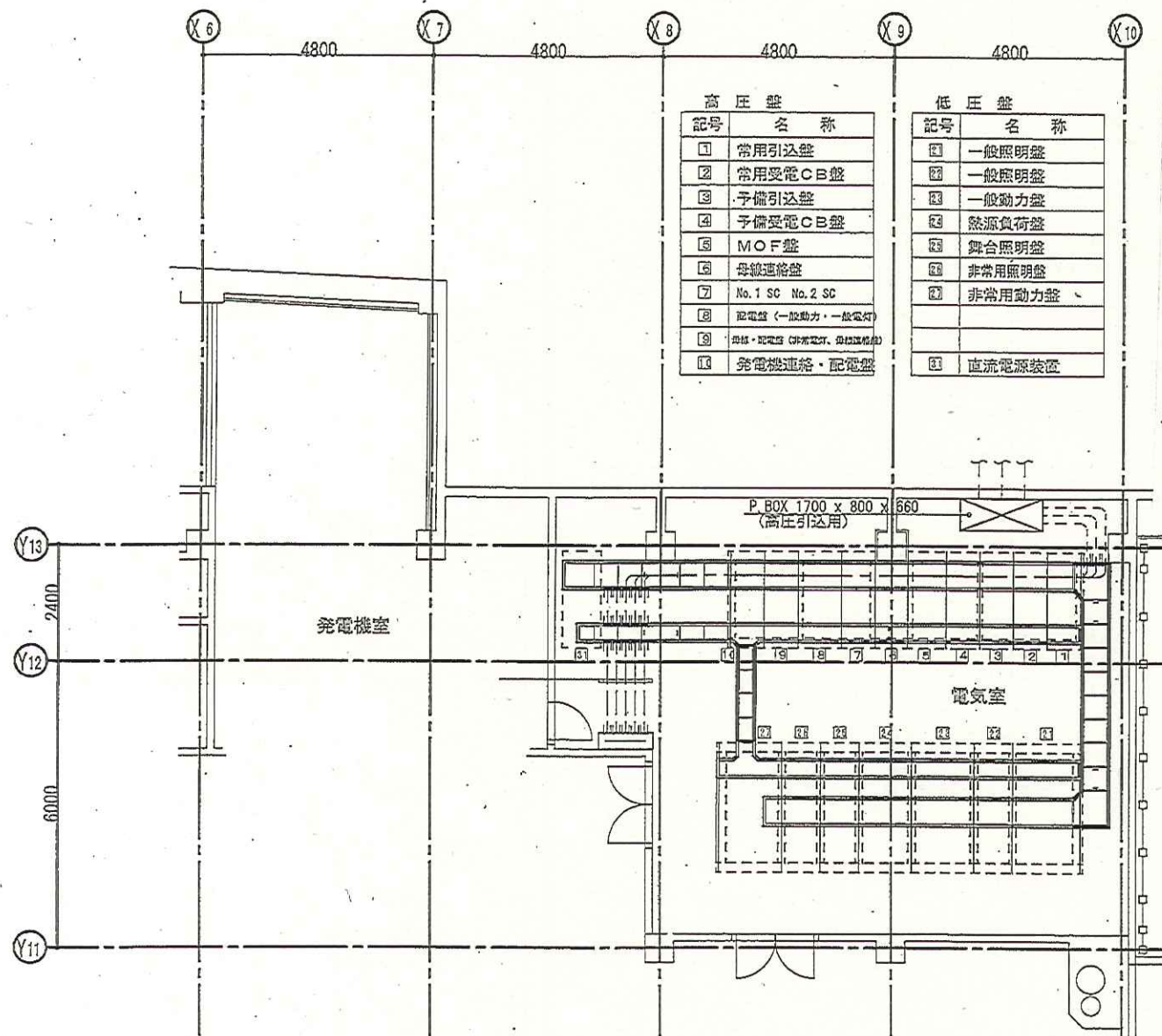
環境価値の付与に 使用した証書の種類	供給元発電所名	住所	発電設備	環境価値 移転量 (kWh)	発電期間	認証番号
FIT非化石証書(再エネ指定)	〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
非FIT非化石証書(再エネ指定)	〇〇発電所	〇〇府〇〇市〇〇	風力	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
合計(kWh)						



A3 1/400

国立能楽堂  
一階平面図





国立能楽堂変電設備室